科目ナンバリング	U-LAS21 20005 SO48						
授業科目名 <英訳>	ドイツ語II（６Hコース） D2501 Intermediate German			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 島　憲男 国際高等教育院 講師　田代　ルイーサ		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語及びドイツ語		
旧群	C群	単位数	12単位	週コマ数	3コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・通年	曜時限	月4・木4・金4	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

ドイツ語を実践的・効率的に学んでいく週３回のドイツ語集中コースです。ドイツ語を学ぶ外国人向けにドイツ語圏で作られた教科書を用いて、ドイツ語母語教員（月、金）と日本人教員（木）とが連携して授業を行います。
授業では、各課で設定されている具体的なテーマや状況の中で必要となる実践的なドイツ語能力を「読み・書き・聞き・話す」という4技能に渡って総合的に練習していきます。生のドイツ語にできるだけ触れていくことで、ドイツ語に慣れるだけでなく、ドイツ語圏の日常生活や文化などもより身近に感じられるようになると思います。

[到達目標]

このコースの目標は、ヨーロッパ言語共通参照枠基準（CEFR）A2-B1レベルのドイツ語力を身につけることです。
ドイツ語I（6Hコース）から継続する科目ですが、それを履修していなくてもドイツ語Iの学力とやる気があれば大歓迎です。京都大学には国際交流協定を結んでいるドイツ語圏の大学がありますので、ドイツ語圏への留学を考えている人も、是非このコースを積極的に活用してください。

[授業計画と内容]

週3回の一貫コースであり、部分的な受講はできません。また通年科目である点にも注意してください。

教科書はヨーロッパ言語共通参照枠基準(CEFR)のA1-B1レベルの学習内容をまとめたもので、全部で30課あります。ドイツ語IIでは原則として、後半（第16課-30課）を学習する予定ですが、第一回目の授業で確認・調整を行い、未学習の項目より学習を始めます。

教科書に登場する具体的なテーマ・場面設定は、以下の通りです。

<A2>
16課:これが君のお気に入りのビーチですか?
17課:何に興味がありますか?
18課:健康維持の方法は?
<B1>
19課:誰だっけ...?
20課:もし...なら、どうなる?
21課:これは何のために必要ですか?
22課:これは一体なんだろう?
23課:旅行の行き先は?
24課:あの人は本当にそれほど歳をとっているのですか?
25課:...は誰によって発明されましたか?
26課:誰が犯人でしたか?
27課:君はそこで何を読んでいますか?

ドイツ語II（６Hコース） D2501(2)へ続く↓↓↓

28課:君なら別のやり方をしましたか?
29課:将来はどうなるだろう?
30課:どうやってそれを成し遂げましたか?

授業では前期でドイツ語Iの復習を含めて前半の7課(16-22課)、後期で後半の8課(23-30課)を扱いたいと考えています。
進め方の目安として、おおよそ5回の授業で1つの課を終える予定です。ドイツ語母語教員が担当する授業は原則としてドイツ語で行い、日本人教員の授業でその補足説明を行ったり、質問に答えたりします。また、必要に応じて補助プリントを活用するなどして、着実にドイツ語の力が身につくように進めていきます。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

原則として、授業への参加度・平常点（50%）および試験（50%）に基づいて成績評価を行います。
試験には、学期末に実施予定のドイツ語母語教員による口頭・筆記試験と、各課の終了後に実施する日本人教員による筆記試験があります。

[教科書]

Krenn, Wilfried / Puchta, Herbert 『Motive A2: Kompaktkurs DaF』（Hueber Verlag, 2015）ISBN:978-3-19-001881-9 （前期の前半で使用する予定のA2レベルの教科書です。ドイツ語I(6Hコース)からの継続使用です。）
Krenn, Wilfried / Puchta, Herbert 『Motive A2: Arbeitsbuch, Kompaktkurs DaF』（Hueber Verlag, 2015）ISBN:978-3-19- 031881-0（前期の前半で使用する予定のA2レベルのワークブックです。ドイツ語I(6Hコース)からの継続使用です。）
Krenn, Wilfried / Puchta, Herbert 『Motive B1: Kompaktkurs DaF』（Hueber Verlag, 2016）ISBN:978-3-19-001882-6（前期の終半から使用する予定のB1レベルの教科書です。）
Krenn, Wilfried / Puchta, Herbert 『Motive B1: Arbeitsbuch, Kompaktkurs DaF』（Hueber Verlag, 2016）ISBN:978-3-19- 031882-7（前期の後半から使用する予定のB1レベルのワークブックです。）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

・まずは復習が重要です。学習した内容を単に理解しているだけではなく、話したり、書いたりできるよう「発信型のドイツ語」として練習を繰り返してください。新しい外国語を身につけるには、とにかく慣れることがいちばん効果的です。
・予習が必要な場合は、事前に指示しますので、十分事前準備をして、分からない部分を見つけ出しておいてください。
・第1週目の授業では、これまでの復習を簡単に行い、今後の学習につなげていきます。

[その他（オフィスアワー等）]

各担当教員のオフィス・アワーは、初回の授業時に伝えます。